

HOYA/プラスチック製「レンズ品質仕様カード」添付終了のお知らせ

HOYA 株式会社（本社：東京都新宿区、代表執行役 CEO：池田英一郎）のメガネレンズ事業を担う HOYA ビジョンケアカンパニーは、持続可能な開発目標「SDGs」の推進活動の一環として、2025年4月23日より、プラスチック製「レンズ品質仕様カード」の添付を終了いたします。



HOYA は累進屈折レンズ【BOOM】をはじめとするすべての特注レンズに、ご購入いただいたメガネレンズの眼鏡処方度数やメガネレンズ種の情報を記載したプラスチック製の LENS QUALITY CARD(品質仕様カード)をお付けしていました。この度、プラスチック使用量削減の観点からプラスチック製カードの添付を終了し、以降は紙製「お客様のメガネデータ」でのお渡しとなります。

プラスチック削減へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

▼紙製「お客様のメガネデータ」の一例

～ お客様のメガネデータ ～	
お客様名	受付No.
販売店名	商品 R ハルックス1.67 SFT RUV
ID NO.	L ハルックス1.67 SFT RUV
商品略号 HL167TU-H	カラー濃度
累進帯長	特性 カテゴリ 0
加入度数定義方式	特性 クリアレンズ
近業目的距離指定 -	度数 R S+ 2.00
インセット量指定 -	加工指定
確認用ADD	L S+ 2.00
インセット量	加工指定
発注日	HOYA ビジョンケアカンパニー
年 月 日	東京都中野区中野4-10-2
	HOYA

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

HOYAビジョンケアカンパニーは
持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

12 つくる責任
つかう責任



HOYA ビジョンケアカンパニーでは、従来から眼鏡レンズの製造工程で生じるプラスチックごみの再利用や流通過程でのプラスチック使用量を削減するなど、自然環境に配慮した事業活動を行ってまいりました。これからもなお一層、課題解決に向けて力を注いでいく所存です。

【その他のSDGsへの取り組みについてはこちらからご覧ください】

<https://www.vc.hoya.co.jp/corporate-information/sdgs/>

- メガネのリサイクルを推進しています
- プラスチックを含む工場から排出される産業廃棄物は、100%再利用資源化しています
- 松島工場で使用している電気にCO2フリー電気を導入しています
- HOYAグループは国際的な環境イニシアチブであるRE100に加盟しています

= =

【メッセージ】

HOYAは、1941年東京・保谷（ほうや）町（現在：西東京市）にて「東洋光学硝子製造所」として創業、1962年メガネレンズの製造を開始しました。1967年日本で初めて（※）『境目のない遠近両用メガネレンズ』を発売、2003年には両面複合累進設計メガネレンズ[B O O M]を開発するなど、より優れた製品の提供を追求してまいりました。 ※HOYA調べ

お一人おひとりに合ったメガネレンズをご提供するため、ひいては全てのお客様に最適なメガネを手にしていただくために、私たちHOYAはこれからも進化し続けてまいります。

「We care about your eyes.～いつもあなたの眼のために」

HOYA ビジョンケアカンパニーホームページ：<https://www.vc.hoya.co.jp/>

HOYA ビジョンケアカンパニーFacebook：<https://www.facebook.com/hoyavc>

【本リリースに関するお問い合わせ先】

HOYA ビジョンケアグループお客様相談室

電話：0120-22-4080

J13A591119-3525/2025-04